



県立広島大学ネーミングライツ パートナー募集



ネーミングライツとは、

事業者の方に本学の対象施設に名称を付与していただき、施設の魅力向上及び本学の教育研究環境の充実を図る制度です。

／ メリット ／

01

企業の広報効果

学生・教職員のみならず、オープンキャンパスや各種公開講座等のイベントへの来学者に広く周知されます。特に学生へのリクルート活動の促進が見込まれます。

02

地域貢献

ネーミングライツ料は、大学の教育研究環境の維持・向上のために使われるので、企業の地域・社会貢献活動として認知されます。

03

大学との連携機会の拡大

大学と企業との連携には、包括連携協定や受託研究など様々なものがありますが、ネーミングライツ事業者となることで、連携機会が広がるのが期待できます。

≡ ネーミングライツ契約を締結された場合、次のような特典があります ≡

- ☒ 施設等の名称等のサイン、インフォメーションボード等を設置できます。
(内容(デザインや大きさ等)等、設置場所及び設置方法については、本法人と協議が必要となります。)
- ☒ 本法人の公式ウェブサイト等において、名称等を積極的に使用します。
- ☒ ネーミングライツ事業者は、ネーミングライツ事業者であることをPRすることができます。
- ☒ ネーミングライツ事業者から契約更新の申し出があったときは、優先的に協議を行います。
- ☒ その他、希望される付帯条件等があれば応募時に提案することができます。
(館内に企業の広報誌等の専用ラックを設置し、来館者が自由に手にすることができるようにしたい、など)



募集中のネーミングライツ対象施設 (令和8年8月時点)

広島キャンパス 図書館

年間利用者数(延べ) : 31,805人
床面積 : 3,333m²
命名権料最低額(年額・税抜): 300万円



朝日新聞
Thinkキャンパス
「美しい大学図書館」
掲載等



広島キャンパスの正門から近く、大学の象徴的な建物です。特色あるデザインのため、校外からもよく目立ちます。また、学生等の学内関係者だけでなく、広く一般県民にも開放されているため、多くの人の目に触れる施設です。

広島キャンパス 大講義室

年間利用者数(延べ) : 約20,000人
床面積 : 493m²
命名権料最低額(年額・税抜): 150万円



広島Cで一番大きい
講義室です!



大講義室は授業をはじめ、大学説明会やオープンキャンパス、公開講座など多様な用途で活用される施設です。多くの学生や来訪者が利用する場であり、学内外の方々に広く認知されやすい施設となっています。

広島キャンパス 1275講義室

年間利用者数(延べ) : 約5,000人
床面積 : 87.48m²
命名権料最低額(年額・税抜): 50万円

大学院経営管理研究科(HBMS)1年生のメイン講義室です。平日昼間の時間帯においては、学部生向け講義でも使用しています。



広島キャンパス 1278講義室

年間利用者数(延べ) : 約5,000人
床面積 : 87.48m²
命名権料最低額(年額・税抜): 50万円

大学院経営管理研究科(HBMS)2年生のメイン講義室です。平日昼間の時間帯においては、学部生向け講義でも使用しています。

